

会 議 録

会議の名称	平成27年度第2回宮代町総合教育会議
開催日時	平成27年12月17日(木) 9時～10時
開催場所	宮代町役場202会議室
出席委員	町長 榎本 和男(会議議長) 教育長 吉羽 秀男 教育委員長 中村 昭雄 教育委員長職務代理者 武笠 正明 教育委員 寺尾 裕 教育委員 深井 美智子
事務局	企画財政課 課長 大橋 洋巳、主幹 菅原 隆行 主査 榎本恭一 教育推進課 課長 渡辺 和夫、副課長 井上 正己、山口隆夫、佐藤賢治
会議次第	1 開会 2 町長あいさつ 3 議事 宮代町教育大綱の策定について 4 その他 5 閉会
配布資料	宮代町教育大綱(案)
会議の公開	公開
傍聴人数	1人

発言者	会議要旨・決定事項
企画財政課長	1 開会
町長	2 あいさつ
町長	3 議事
	それでは議事に入ります。資料について説明をお願いします。
企画財政課長	<p>《企画財政課長より資料説明》</p> <p>ベースとなる教育振興計画についての状況については、教育推進課長から説明をします。</p>
教育推進課長	<p>宮代町教育大綱のベースとなる教育振興計画については、今年度当初から検討を始め、10月の定例教育委員会で原案を策定しました。この原案について11月4日から25日にかけてパブリックコメントを実施しました。原案の閲覧場所は、役場ロビーと進修館、総合運動公園ぐるる宮代、図書館、資料館、担当窓口です。残念ながら、パブリックコメントによる意見はありませんでした。教育振興計画については、最終的に教育委員会で確認し、年明けには確定する予定です。</p>
町長	ただいま説明があつたがご意見はありますか。
中村委員	パブリックコメントがなかったことについては、どのように考えていますか。
教育推進課長	<p>広報はしたが、いただけなかったのが現実です。PRが足りなかったのかもしれないと思っています。通常のパブリックコメントの方法はとったのですが、残念ながらありませんでした。</p>
中村委員	<p>教育大綱は、まちづくりのベースであり、人づくりであるので、もう少し町民に関心を持ってほしかったので残念です。多くの人に理解していただくために、文言を分かりやすい表現にしてはどうでしょうか。親しみやすく、役所言葉でない平易な表現がよいと思います。こういった点でも、町の教育が変わってきた、あるいは教育委員会も変わってきたということが伝わってほしい。</p>

町長	今の意見について関連した意見はありますか。
武笠委員	大綱を絵に描いた餅にならないように、これからきちんと実行することが大切だと思います。内容については、教育委員会でこれまで随分と時間をかけて作ってきたものなので、こういった点も伝わるといいと考えます。
中村委員	例えば資料の2ページの方針1の(3)に「社会の変化に柔軟に対応する学校教育の推進」とありますが、この文章には読点がありません。表現上の問題ですが、可能であれば、もう少し読みやすくしたほうが良いと感じます。
教育長	確かに硬い文章かもしれない。専門的な部分もあるので、検討に関わった人には分かるが難しい部分もあると思います。町民目線で表現を変えてもよいのではないかと思います。大綱の方針や考え方が町民に伝わるのが大切です。
中村委員	関連して確認したいことがあります。他自治体の教育大綱の策定状況はどのようなのか教えてください。
企画財政課長	和光市、久喜市は、どちらもA4一枚程度で柱建てのみの内容となっています。目指す目標を端的に表現しています。長い内容のところでは、神奈川県伊勢原市が11ページでまとめています。総じて端的に一枚程度でまとめているところが多いです。中村委員の意見にもありましたが、今後は分かりやすくPRしていくことに力を入れたいと考えています。
町長	柱建ては変更することはできないが、それ以外の部分で表現を変えることができる部分もあると考えています。
中村委員	資料の1ページの大綱の策定にあたってという部分については、4行で一文という部分がいくつかありますが、それぞれ文章を2つくらいに分けないと読みづらいと思います。こういう点についても配慮が必要だと考えます。
町長	挨拶文については、もう少し文言を整理する必要があると思います。堅苦しい言葉でなく、子どもたちのために策定したことが伝わ

町長	<p>るように修正したいと思いますですが、そういったことでよろしいでしょうか。</p> <p>《一同了承》</p> <p>本日の議事は以上ですが、せつかくの機会でもありますので、自由な意見交換を少しできればと考えています。いかがでしょうか。</p>
教育長	<p>個人的な意見ですが、話題提供という程度で聞いていただければと考えています。</p> <p>町では小中一貫教育や環境教育に取り組んでいますが、今では県内どこでもおこなっている状況です。先日、小中学校教頭会の一環で進修館において講演がありました。内容としては、世界で求められる人材についてでした。そこでは、これからは、国際化への対応やコミュニケーション能力が大切だという話があり、自己主張ができる人材育成が必要とのことでした。英語については、町でも力を入れていますが、英語はコミュニケーションの道具でしかないので、自己主張できる力を今後つけていく必要があると思います。海外では、自分の住んでいる国や地域の自慢は何なのかをよく聞かれるそうです。そういった意味では、日本の伝統文化についての知識も必要となってきます。夢としては、中学生を海外へ派遣するようなものがあっても良いかもしれません。</p> <p>二つ目としては、教育大綱にもありましたが、ICTについてです。今後そういった知識や技術がもっと必要になります。教える先生についてもICTを活用した実践的な指導力が求められていると思います。ハードの環境整備も含めて色々な対応が今後必要になってくると考えています。その反面、ICTだけでいいのかという点もあります。技術だけでなく情報活用能力としては、学校図書館の充実が必要だと思います。本から情報を得る学習を進めて、情報活用能力を高めていきたいと考えています。今年度は学校図書館と町立図書館との連携も進めています。今後は学校司書の配置もあつたらよいと思います。</p> <p>三つ目としては、理科教育についてです。町事業の子ども大学みやしろでは、子どもの参加者も増えてきて、将来、日本工業大学に入りたいという声も聞かれるようになってきました。今後は理科教育が一層必要になってくるとは思います。教員の苦手意識というものもあります。そのため、実験や観察の授業の支援員などの支援が必要となってくるとは思います。財政的には厳しいと思いますが検討してみても良いと考えています。</p>

町長	<p>予算編成の中では、タブレット端末の要求がありました。科学や地理などの授業でタブレットがあれば、たとえば地球の大陸が一つだったものが、だんだんと分かれて今の大陸が形成されたといったことが分かりやすく伝えることができていると思います。ただ、タブレットも進化し続けているので、導入のタイミングをよく考える必要があるかもしれません。話は変わりますが、今年度教員用のパソコンの入れ替えを行いました。雑務を減らして少ない費用で効果を上げていきたいと考えています。町としても教育のレベルを向上していきたいと考えていますので、よろしくお願いします。</p>
寺尾委員	<p>日本工業大学としても、こども大学みやしろなどの活動は、地域に関わる良い機会だと考えています。理科教育という意味では、私たちは工学科ですが、毎年須賀小学校で授業のお手伝いをしています。大学としては今後も地域に貢献していきたいと考えています。ただ、実験器具や装置が揃っていないものもあるので、予算の都合もあると思いますが検討していただくと良いと思います。教員の指導力という点では、研修が必要と考えています。仕事が多くて大変であると思いますが、力のある教員を育てていく必要があると思います。最後となりますが、私の住まいは宮代ではありませんが、宮代を外からみるととても魅力があると思います。宮代町で子どもを育ててみたい、そこに住んでみたいと思える施策が必要だと思います。お母さんがたにもっとアピールしていく必要があると考えます。</p>
町長	<p>大学が町内にあるメリットを生かして、今後も町をアピールしていきたいと思っています。他に何かご意見はありますか。</p> <p>《意見なし》</p> <p>来年度の事業につきましても、教育大綱、教育振興基本計画の主旨に沿って、委員の皆様と一致協力のもと、宮代教育の充実、発展に努めていきたいと考えております。</p> <p>今後とも皆様のご協力をよろしくお願いします。</p> <p>それでは、平成27年も残すところ、あとわずかとなりました。皆様にはこの1年大変お世話になりました。来年も変わらぬご指導ご協力のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>以上を持ちまして第2回宮代町総合教育会議を閉会します。</p> <p>皆様大変お疲れ様でした。</p>